

白川町インタープリター

鵜飼ゼミ FIND



少子高齢化



高校生・大学生年代人口の 町外流出



インタープリター 育成

私たちについて：チーム名

F

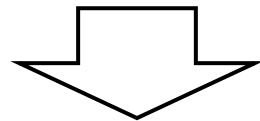
I

N

D

Field for Interpreting Noticing Doing

フィールドで見つける、気づく、意味づける、行動する

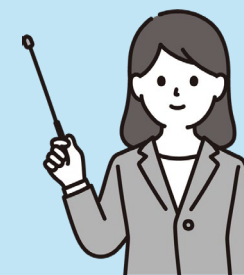


インタープリターとしての学びをフィールドワークを通して行う
講座の運営をする組織

私たちについて：インタープリターとは

白川町インタープリター

白川で生まれ育った人が白川の魅力を横断的に知り、
その魅力を自分の経験や感性を媒体にしながら
楽しく伝えられる人



インタープリター

自然科学などの専門的な事柄を、専門外の人たちが理解できるように
分かりやすく翻訳して伝えることと同時にそれらを人々が楽しみ、
興味を持てるような方法で行うことができる人

課題



少子高齢化
人口減少



大人になって戻る人が少ない



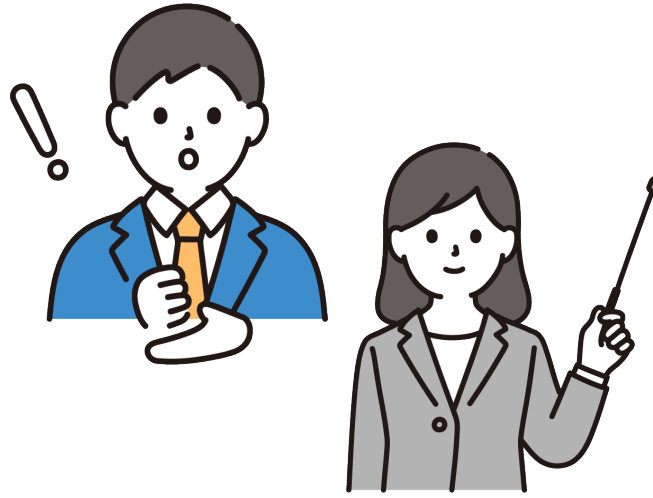
高校生・大学生との関わり **少**



目的



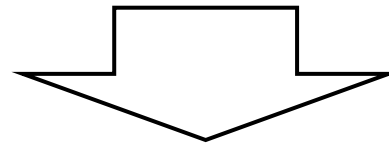
主体的に学ぶ



魅力を知り、自分らしく伝える

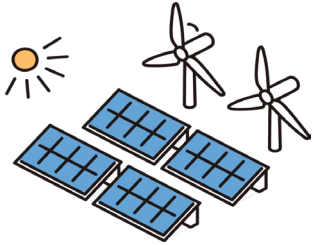


誇りを持つ



白川町の魅力を発信する人材の育成

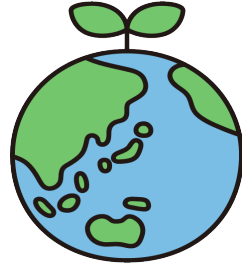
事業案：事業内容



産業



文化



自然



調べる



知る

主体的に白川町のことを知る

事業案：ワーク日程

① フィールドの探検
疑問を見つける



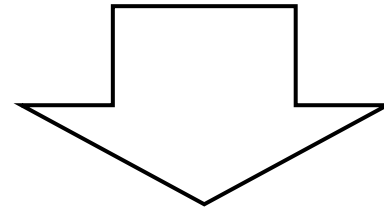
②「なぜ？」を調べる
有識者に質問する



③練習



④インタプリター
として紹介



白川町インタプリターとして認定

横断的学習について（例：川）

地形



なぜ川が多い？一水を通しやすい地形

それはなぜ？一粘土層が発達している

それはなぜ？一元となる花崗岩が多いから

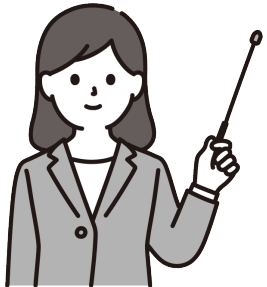
生物



なぜ鮎が有名？一川の形や流れの影響

それはなぜ？一上流が適している

それはなぜ？一餌場の競争を避けられる



様々な角度から主体的に調べることで
横断的に深い知識を得る

事業案：ワーク日程

①フィールドの探検
疑問を見つける



②「なぜ？」を調べる
有識者に質問する



③練習

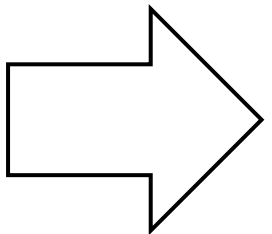


④インタープリター
として紹介



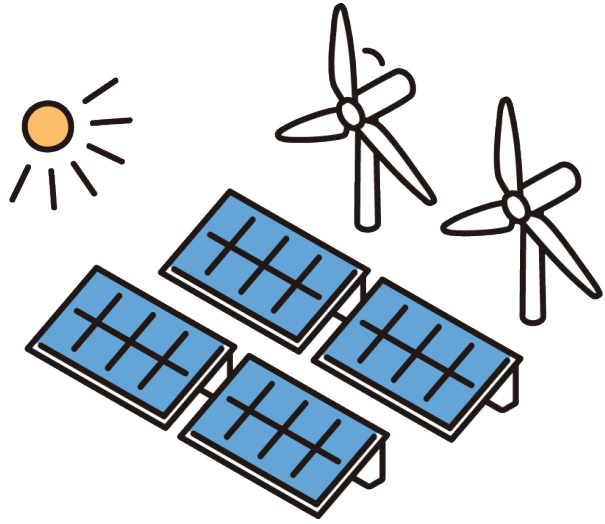
主体的に学ぶ

魅力に感性をのせて
自分らしく伝える



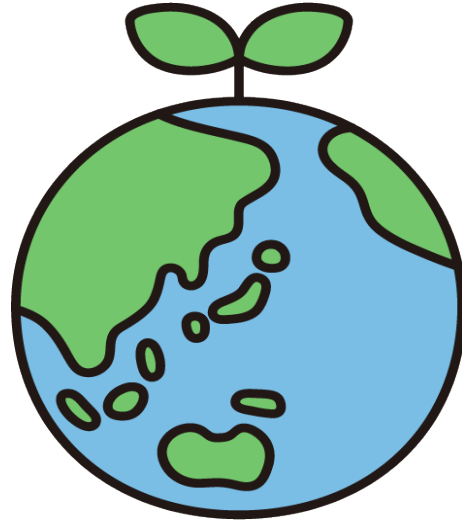
インタープリター育成

事業案：フィールド例



産業

有機栽培、林業、白川茶



自然

川、山、空



文化

城址、歌舞伎、手筒花火

利点・効果

中学生

- ・ 横断的な学習が可能
- ・ 主体的に取り組むことの楽しさを学ぶ
- ・ なぜ？に気づく思考力



白川町

- ・ 魅力を発信する人材の育成
- ・ 関係人口の増加
- ・ 高校生・大学生との関わり
- ・ 若い世代の出戻り人口増加



白川町訪問者

- ・ 様々な視点からの魅力発見
- ・ 観光ルートが多様化



今後のスケジュール

8月

9月

10月

協力団体への打診・確定
イベント日程の確定

保険や緊急時の
対応など
会場準備

告知

当日に向けた
諸準備

8/21

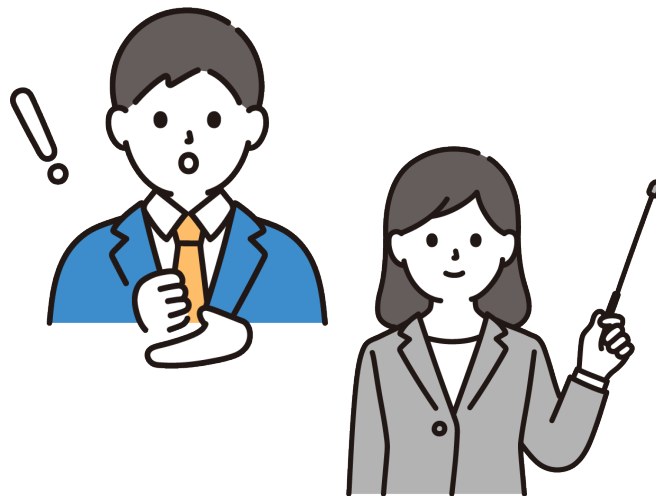
9月中旬

10月上旬

おわりに



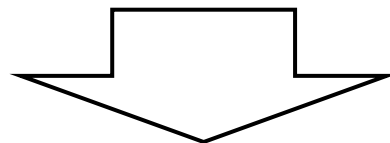
主体的に学ぶ



魅力を知り、自分らしく伝える



誇りを持つ



白川町の魅力を発信する人材の育成